“まなび”と“しごと”が重なる場所
ライトシップ通信
LIGHTSHIP LETTER
2026 No.10
10月31日発行

会社体験記
「働くことで学ぶ」学院生のリアルをお届けします

「経験をつみ、資格を取りたい」力強く語った将来のビジョン

今日、話を伺うのは株式会社石田板金屋でOJT(On the Job Training／有給インターン)を行う高校2年生の竹内優空さん。会社代表でありながら直接仕事の指導もする石田幸雄さんと一緒に、「働くことで学ぶ」感想や思いなどをインタビューしました。

――現在、どんなお仕事をしていますか？

竹内「建築板金の職人見習いとして、屋根や雨樋の設置や補修を行っています。今日は、瓦屋根をトタンに張り替える現場でした。瓦を外した後の屋根の地(屋根材を固定するための下地のこと。野地板とも。)を交換し養生をする工程で、先輩職人の手伝いをしていました。」

――手伝いでは、どういう作業をしていますか？

竹内「先輩と一緒に足場をのぼり、今回は瓦屋根なので、取った瓦を運んだり、地を固定するためのビスや釘を打ったりなどが多かったと思います。普段は、雨樋の交換や補修を行うことが多いです。」

――竹内さんの働きぶりはどうですか？

石田「一生懸命やっていて、最近は高いところも慣れてきた感じがありますね。特に危険予知と、屋根仕事の体の使い方が良くなってきたかな？」



竹内「社長からはよく〝足元を見ろ〟と言われます。足場はしっかり組んであるので、揺れたりはあまりしないのですが、どこに足を置くかで立つにもしゃがむにもバランスのとりやすさが違いますから、物を落としたりということも防げているのかなと思っています。」

――竹内さんは、なぜこの仕事でOJTをしようと？

竹内「家族が建築の仕事をやっていたので、建設業に興味がありました。ただ、せっかくやるなら家族とは別の分野にしようと思っていたところで、建築板金…この仕事を選びました。」

――働き始める前に、不安や心配はありましたか？

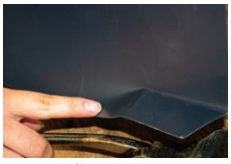
竹内「はい、高いところが怖いなというところと、先輩についていけるかなと心配でした。高いところは、先ほど社長にも言っていただきましたが、慣れてきたかなと思っています。足場や安全対策などが想像よりもすごくしっかりしているからだと思います。先輩についていけているかは、自分としてはまだ、これからかなと思います。」

石田「職人仕事は、実際のところ1、2年ですぐできるようになるものではありませんからね。身に付くまでには3年か、それ以上かかることが普通だと思います。その中で、竹内さんはよく食らいついて来てくれていると思っています。今年は夏の仕事も乗り切ってくれました。当社では高校生のアルバイトを雇うこともあるのですが、夏と冬は音を上げることも珍しくはありませんので…その点、竹内さんは夏休みの期間もしっかりと現場に来て、よく働いてくれていました。」

――現場で先輩と一緒に働いてみて、驚いたことや嬉しかったことはありますか？

竹内「驚いたことは、先輩の仕事というか技術です。トタンをハサミで切ったり、ツカミで曲げたりするのですが、すごく簡単そうにやっていて…　実際やってみると全然で。今でもスイスイやっているのは本当にすごいなと思います。先輩に褒められたときは嬉しいです。工事している家の人に感謝されることもありました。それもすごく嬉しかったです。」


仕事に欠かせない三丁道具の1つ、「ツカミ」で板金を曲げるところ


ツカミでの曲げ加工の失敗例。

一気に曲げると、材料の他の部分が変形したり、跡が残ってしまう。「長い部品を曲げる際には、材料の具合を見ながら少しずつ曲げていく」と、竹内さんが実演してくれた。「横着して一気に曲げようとすると、材料がダメになってしまう。少しずつやると、作業に時間がかかってしまう。なので、少しずつ丁寧にと、早くを一緒にやらないといけない。先輩はそういう仕事がきれいで早く、本当にすごいと思う。」

――これからの進路や目標はどうですか？

竹内「OJTで経験を積みながら、訓練校(OJTの一環として、地元の職人養成講座にも通う)もちゃんと卒業して、資格を取りたいと考えています。」

石田「建築板金技能士の2級を目指そうと、竹内さんと話をしています。2級試験では、トタン1枚から雨樋の集水器を作ります。図面を書くところからですね。職人仕事に必要なことが詰まっている内容なので、ぜひ達成してほしいと思っていますし、応援しています。」

※竹内さんは18歳を超えているため、5m以上の高さでの作業ができます。

株式会社石田板金屋

上越地域密着の、背中で語る、建築板金の職人集団

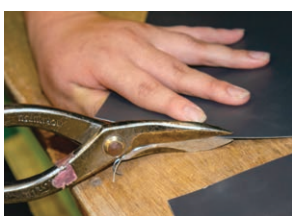
上越に拠点を構える建築板金会社。確かな技術と豊富な経験で、豪雪地帯である上越の屋根・外壁を支える。代表自身が舞台役者としても活動しており、アスリート職人、アーティスト職人など文化芸能の分野にも打ち込む職人を支援する制度を設けている。

仕事の内容

建築板金職人の見習いとして、屋根や雨樋、外壁などを設置・補修する。近年、新築では工場であらかじめ加工された資材を利用することも多いが、在来工法で作られた日本の建物は規格で統一されておらず、リフォームの場合はその建物に合うよう調整・加工をしながら施工を行う必要がある。

金属を始めとした材料を直接扱う仕事のため、安全性以外にも、材料それぞれの特性・特徴を把握した加工を行うなど多様な技術を身に付けていく。完成した屋根を見上げながら、お客様から直接お礼の言葉をいただくことがあるのも、この仕事のやりがいの一つ。





とある一週間

月	火	水	木	金	土	日
OJT	OJT	OJT	OJT 訓練校	OJT	休み	休み

※通信制の勉強は、毎日の空き時間を使って少しずつ進めている
※OJTの一環として、地元の技能訓練校に週1日通う



洗車・カフェの合同出店を行いました。

9月12日(土)、OJT協力企業「株式会社井部商会」さまの経営するガソリンスタンドにて『みなとのまごころ洗車』『みなとカフェ』の合同出店を行いました。洗車チームは、7月に実施した練習の本番として、実際にお客様の車を預かり、有料での洗車を実施。有料でのサービス実施は、昨年10月以来の約1年ぶりとなりました。手作り看板でお出迎えをするなど、高校生らしい若さのあふれた対応に、たまたま給油で入った人も思わず洗車を頼むといった、普段のガソリンスタンドでは見られない交流が生まれていました。

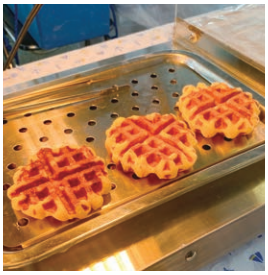




また、今回は、ターミナルの外では初めてとなるカフェ&洗車の同時出店。洗車の待ち時間を快適に過ごしていただく工夫や、「給油した方、100円引き」等ガソリンスタンドでの実施ならではの取り組みなども行いました。

当日、洗車を依頼したドライバーの男性は「こういうことをやっているガソリンスタンドは、上越にはあまりないので面白いと思った。若い人少なくなっているのは分かるので、こういう形で盛り上がっていると嬉しい。コーヒーもちゃんとしていて、美味しかった。先生から、来年の春ごろ、直江津港のターミナルで常設サービスとして開業すると聞いたので、タイミングがあれば行ってみたい。応援しています」と語った。





ゲーム感覚でチームワークと経営を体験

9月10日(木)、登校日に実施するLWS(Lightship-WorkShop)として、チームワークと経営を体験するビジネスゲーム『ペーパータワー会社でめざせ!No.1チーム』を実施しました。3~4人で1つの会社(チーム)を作り、A4コピー用紙を建材に見立てて、できるだけ高いタワーを建て、会社の売上を増やしていくことを目指すもの。企業研修でもよく用いられているプログラムをライトシップ式にアレンジした内容です。









ゲーム中では、タワーの建て方だけでなく、どのように資金を使うかといった経営的な要素も各チームの裁量として設定。様々な意見交換・試行錯誤・協働協力を行い、OJTで得られた経験を活かしながら、各チーム活発に取り組んでいました。

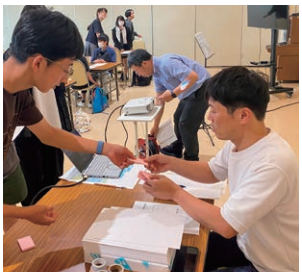
ゲームの最後には、チームワークを通した自分の振る舞いなどの振り返りを実施。次のような感想・学びが得られました。

「分担して行動したが、組み立てる時は別の役割の人が手伝ってくれたり、臨機応変に対応してくれてすごく助かった」

「自分から意見を出したり、相手の出した意見にちゃんとリアクションや反応をしたりすることが今後のOJTや生活などに使えると思いました」

「何をしたら相手がスムーズに作業できるかなと考え、行動することができました」





オープンスクールを実施しました

9月17日(木)、中学生に学院の様子や取り組みを知ってもらうことを目的に、オープンスクールを実施しました。当日は多くの中学生が参加し、学院生自身から語られるOJTでの体験やPBLなどについて、とても興味深く聞き入っていました。







お知らせ Information

11/1(日)	OJT協力企業主催「1日自動車整備士体験」イベント協力
11/8(日)	秋の虹フェス2026(虹のホール なおえつ) カフェ出店 越佐なおえつ四十物祭り(エルマール) カフェ出店
11/19(木)・26(木)	上越テクノスクール在職者訓練 「電話応対と接客応対」(上越校2年生のみ)
11/22(日)	managara HighSchool スクーリング(学院生)

■発行:ライトシップ高等学院(撮影・取材・文 新潟県地域おこし協力隊 片川)
所在地:〒942-0011
新潟県上越市港町1丁目9-1 直江津港佐渡汽船ターミナル2階
TEL.050-8889-2254

■広報紙製作:株式会社グローバルアセットモーションズ
所在地:〒942-0074 新潟県上越市石橋2丁目6-27
TEL.025-546-7275